

Australia's Uluru begins permanent climbing ban

Uluru, the symbol of Australia's Outback and once known as Ayers Rock, was officially closed to climbers permanently on October 26.

The closure comes after a decades-long effort by indigenous people, who consider Uluru a sacred place, to stop people climbing up the 348-meter-tall rock.

Climbing Uluru is also dangerous.

Dozens of people have died while trying to climb it, including a 76-year-old Japanese man in 2018.

問1 オーストラリアが決定したことは何ですか。

ウルルに人が登ることを恒久的に禁止した

問2 そのように決定したのはなぜですか。

ウルルは先住民にとって神聖な場所であり、その先住民が何十年にもわたってウルルに登ることの禁止を訴えていたから。また、ウルルへ登ることは危険であるから。

[和訳]

豪「ウルル」、恒久的に登山禁止

オーストラリア内陸部の象徴であり、エアーズロックとしても知られていた「ウルル」への登山が、10月26日から恒久的に禁止された。

何十年にもわたり、先住民たちが神聖な場所として認識している高さ348メートルの巨大岩石に人々が登ることを禁止して欲しいと訴えてきて、ようやく実現した。

ウルルの登山には危険も伴う。

2018年に死亡した76歳の日本人男性も含め、何十人もの人がウルル登山中に命を落としている。

[キーワード]

permanent	恒久的な、無期限の
ban	禁じること
Outback	アウトバック、オーストラリアの内陸部
once known as ~	かつて~として知られた
Ayers Rock	エアーズロック
decades-long	数十年にわたる
effort	努力
indigenous people	先住民
sacred	神聖な、宗教的な